

令和7年度

協会誌

島根県バレーボール協会

島根県バレーボール協会 会長 岸本 強

当協会では令和7年度も多くの大会や事業に取組み、多くの成果を収めることができました。これも一重に傘下組織各連盟、県協会専門部のご尽力の賜物であり、関係の皆様には敬意を表しますとともに厚く御礼申し上げます。

はじめに、今年度のJVA・県協会功労者と全国・中国地区において優秀な成果を収められたチーム、個人につきまして後のページに掲載していますので、素晴らしいご功績と今後のご活躍に期待を込めて皆様と一緒に祝意を送りたいと思います。

さて、今年度は松江市において平成7年以来30年ぶりとなる全国高校総体男子バレーボール競技大会が開催されました。ビッグイベントの開催・運営には大きなエネルギーが必要ですが、地元では松江市実行委員会や県高体連、県協会の連携協力により、会場は連日超満員となる大盛況裏に終えることができました。県代表、地元代表チームもよく健闘し大会を盛り上げました。地元の多くの高校生や役員が関わることでできたことは大きなレガシーとなり、一過性ではなく、来る2030かみあり国スポ・全スポ開催にも繋がるものと確信しています。

そして、中学生年代の6人制・ビーチバレーの普及・強化から高校生へ繋げ、成年の県トップチーム育成への大構想も着実に進んでいます。審判員もSV・Vリーグに関わることができるS2プラス、B2レフェリーも誕生しました。どうか県バレーボール界全体での力強いバックアップをよろしくお願いいたします。

終りになりますが、本協会に物心両面から多大なご支援を賜っています企業・団体の皆様、賛助会員の皆様のお蔭をもちまして力強く活動を推進できますことに深く感

謝申し上げます。今後とも魅力的で活力ある、バレーボールのための協会運営に邁進してまいります。変わらぬご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和7年度 公益財団法人日本バレーボール協会表彰受賞者

功労者Ⅱ

あおと じろう

青砥 二郎 氏 島根県バレーボール協会 顧問 生年月日 昭和34年1月5日

現住所 松江市竹矢町

功績概要

バレーボール指導者として、安来高校においては、島根県代表として何度も全国大会に出場し、島根県を長きに渡り、牽引してきました。特に男子を中心に、選手の育成と、県内の強化事業を充実させることに加えて、若手の指導者育成にも多大な尽力を注いできました。教員として、退職された後も、コーチとしてチームに残り、選手の指導と、若手指導者育成に貢献しておられます。

また、島根県バレーボール協会の組織においても、指導普及部長や高体連のバレーボール専門委員長、理事長などの重責を担い、島根県のバレーボールに大きな功績を残してこられました。

令和7年度 島根県バレーボール協会表彰受賞者

優秀チーム

【松江工業高等専門学校男子バレーボール部】

第60回全国高等専門学校体育大会 優勝

監督：村上 享 マネージャー：日野 果凛

選手：原 聡一朗 山崎 和哉 赤名 尊羽 田中 元気 安藤 一成 大和 紡晃
熊野 温 川上 璃空 岩井 大晴 澤田 悠生 野口 桜太 石橋 悠隼
大呂 翔惟 福間 慈大

【出雲第三中学校】

HEKINAN マンモスカップビーチバレージャパン U-15JVA 第5回全日本ビーチバレーボール中学選手権大会 ベスト8

選手：山本 大輝 宇賀 晃希

【宍道中学校】

湘南藤沢カップビーチバレージャパン4×4 U-15JVA 第16回全日本ビーチバレーボール4人制中学選手権大会 ベスト8

選手：宮廻 柚依 小早川 翠 仲田 愛葵 昌子 真維 春木 心温

【バシレイア島根】

2025年度 第18回中国6人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会兼 2025年度 J V A
第16回全国バレーボール総合リーグ優勝大会中国・四国ブロックラウンド総合リーグ中
国・四国ブロックラウンド 優勝

部長：福庭 唯 監督：山内 準司 コーチ：佐藤 禎也 マネージャー：稲若 沙姫
選手：田部 瑞樹 小川 真 廣田 祐樹 高内 敬介 鳥屋 啓二 青山 右京
桑原 瑠星 塩見 歩夢 原 海斗 富山 雄旭 井山 詠太 坂本 倅太

【津田クラブ】

第40回中国ママさんバレーボール大会 一般の部 優勝

監督：庄司 佳奈子 副監督：森崎 穂乃花 マネージャー：江隅 香那
選手：石原みのり 松本 風愛 長谷恵美子 石川麻衣子 加藤 三佳 山根 咲季
千原真由美 庄司佳奈子 福田 幸子 渡辺 敦子 大津 瑞穂 戸田めぐみ

【BE LUCKY】

第40回中国ママさんバレーボール大会 いそじの部 優勝

監督：梅山 恵子
選手：高尾 久美 藤本 実緒 堀尾 尚美 岩崎 裕世 中山 京子 梅山 恵子
川村真知子 梶田 美和 桑垣 由美 橋崎 容子 三浦 慶子 安達美千代

優秀選手

つもり ゆうと
津森 優斗 松江西高等学校

令和7年度全国高等学校選抜候補一次合宿高校長身選手発掘育成合宿（中国ブロック）において中国ブロック1位の成績で推薦され、令和8年2月に行われる全国高校選抜候補二次合宿（高校長身選手発掘育成事業）第23回2026全国ジュニアオールスタードリームマッチへ参加。

功労者

にしお すずむ
西尾 進 島根県バレーボール協会理事

長きにわたり、当協会の主催する県大会や中国大会、全国大会において顕著な審判活動を続けてきました。年間を通じて各カテゴリー（小・中・高・大学・クラブ連のレフェリー、大同生命 S/V リーグのLJ など）にて積極的な活動をしており、多大なる貢献をした。

インターハイを振り返って

安来高校女子バレーボール部

主将 楠木 快音

私たちは、今年度、島根県開催のインターハイに出場することができました。応援していただいた方々はもちろん、大会運営にもたくさんの役員や高校生が関わっていることを知り、このような大舞台でプレーできたことに改めて感謝しています。

開け 未来の扉 中国総体2025

「輝け君の青春 刻め努力の軌跡」のスローガンの元、本日からインターハイが開幕します。この島根の地には、毎年旧暦10月に全国から神様が集まってくるという伝説があります。それに先立ち、今年の夏は、全国から高校生バレーボーラーが集まりました。私たち選手全員は、バレーボールに関わる全ての方々に感謝するとともに、これからも続くインターハイの歴史の中で、その一瞬が新たな伝説になるよう全力でプレーすることをここに誓います

これは、開会式で私が行った選手宣誓の全文です。チームメイトと内容を考え、出場する選手や、島根県のバレーボール関係者全ての思いを込めさせていただきました。

大会に向けて、私たちは、島根県男子勢が達成していない全国ベスト8以上という目標を掲げ、日々練習を重ねてきました。予選グループ戦では、群馬県代表の高崎工業高校と対戦しました。1セット目から流れを掴みセットを先取した勢いで2-0で勝利し、決勝トーナメントに進出することができました。決勝トーナメント2回戦では滋賀県代表の近江高校と対戦しました。終盤まで相手に食らいついていましたが、相手の攻撃に対応しきれず、目標を達成することができないまま0-2で敗戦し、地元インターハイを終えてしまいました。

しかし、今回のインターハイでは多くの貴重な経験を得ることができました。この経験を無駄にすることなく日々努力し、さらに島根県バレーボール界を盛り上げていきたいと強く感じました。

最後に、大会関係者の方々や応援して下さった皆様本当にありがとうございました。今後も応援よろしくをお願いします。

インターハイを振り返って

松江西高校男子バレーボール部

主将 二岡 謙心

松江西高校は一昨年から学校の方針が変わり、部活動の勧誘ができなくなりました。3年生が卒業すると3人の部員のみとなり、6人制の大会に出場することができなくなります。僕たちは今年度が松江西として6人制の大会に出場することがラストになることを聞かされて、3年生7名、2年生3名で新チームが始まりました。

新チーム発足にあたり、地元開催であるインターハイ出場を目標に日々練習に励みました。県予選のベスト4リーグは厳しい戦いでしたが、松江西らしいバレーボールを展開でき、47年ぶり2回目のインターハイ出場の切符を掴み取ることができました。

予選グループ戦の初戦は山梨県代表の日本航空と対戦しました。年始の強化合宿では7-25で負けているチームです。インターハイでも何もできずに負けてしまうのではないかという不安を抱えながら挑みましたが、序盤からブロックやスパイクで得点することができ、自分たちのバレーボールを展開することができました。相手を追い詰める場面もありましたが、全国大会常連校の壁は高く、終盤でミスが続き、セットカウント0-2で敗れました。敗者復活戦は福島県代表の郡山北工と対戦しました。序盤からなかなか思うようなプレーができず、セットカウント0-2で敗れ、予選敗退が決まりました。

今大会を振り返って、全国の舞台で相手に通用する部分があったことや、対応できた部分があったこと、1桁で負けた相手を追い詰めることができたことは自信になりました。もちろん思うようなプレーができなかったことには悔いが残っています。

松江西高校で出場するインターハイは今大会が最後でした。松江西高校バレーボール部の歴史の幕が全国大会出場という結果で終わり、さらに地元の方々に最後の雄姿を見せられたことを嬉しく思っています。次は春高です。全国私学、インターハイで叶えることができなかった「全国での1勝」を達成するために、この経験を活かしていきたいと思います。

最後にインターハイ出場にあたり、多くの方々に応援していただき、ありがとうございました。また、地元開催ということで大会運営にあたっていただいた方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。地元の声援が自分たちの力になりました。本当にありがとうございました。

インターハイを振り返って

安来高校女子バレーボール部

主将 仁田 羽姫

インターハイ出場にあたり、沢山の方々に応援していただき、ありがとうございました。安来高校女子バレーボール部は去年度の春高でベスト 8 という成績を残すことができました。そして、新チームに変わってメンバーはすべて入れ替わり、身長が低いチームとなりましたが、全国で勝てるチームを目指してスタートし、今年で 38 回目の出場となるインターハイでもベスト 8 以上という目標を掲げて練習をしてきました。予選グループ戦の初戦は、石川県代表の日本航空石川高校と対戦しました。1 セット目は私達の強みである守備力を活かせず、思うように攻めることができないままセットを落としてしまいました。2 セット目は序盤から連続得点を奪いリードを広げて取り返すことができましたが、3 セット目は相手にリードをされ巻き返すことができずフルセットの末敗れてしまいました。

敗者復活戦では、栃木県代表の國學院栃木高校と対戦しました。初戦の敗戦から気持ちを切り替え、チーム全員で 1 セット目からリズムを掴み、レシーブで粘って拾ってラリーを取り切る自分たちのバレーをすることができ先取しました。2 セット目もその流れを切らすことなく勝つことができ決勝トーナメントに進出することができました。

決勝トーナメント 1 回戦目では本大会で準優勝した福岡県代表の福岡女学院高校と対戦しました。序盤から相手の速さやコンビバレーに圧倒され、大きくリードをされてしまい敗れ、相手との差を痛感することとなりました。

今回のインターハイでは決勝トーナメント 1 回戦敗退となり目標を達成することはできませんでしたが、全国の舞台で 1 つ勝ち、そのまたさらに上へと勝っていくためにはまだまだ足りない部分があることや課題を見つけることができました。今回の大会の出場にあたって沢山の方々にお世話になり応援してもらい感謝しています。この経験を今後につなげていきもっと高いレベルで練習を積み重ねていきます。今後も応援よろしく願います。

選抜体力データ（2025 島根選抜男子）

	氏名	学校名	身長 (cm)	体重 (kg)	3回跳 (cm)	片手指高 (cm)	両手指高 (cm)	BJ (cm)	BJ 到達点 (cm)	RJ (cm)	最高 到達点 (cm)	9m 3往復走 (秒)	バレー ボール 指数
1			177	60	810	230	227	54	281	70	300	13.2	69.2
2			173	63	865	216	211	59	270	82	298	13.7	58.4
3			182	68	832	233	231	51	282	70	303	13.1	74.1
4			176	62	890	221	218	59	277	89	310	12.6	73.2
5			178	56	810	230	227	49	276	66	296	12.8	63.0
6			164	49	790	211	209	55	264	79	290	12.8	45.9
7			158	42	680	205	201	39	240	57	262	13.5	10.4
8			176	65	840	226	222	57	279	79	305	12.5	71.0
9			173	63	810	219	216	55	271	75	294	13.1	56.2
10			178	64	750	230	225	49	274	66	296	13.4	61.5
11			180	52	710	232	229	41	270	60	292	13.4	56.3
12			178	54	810	224	223	72	295	86	310	12.4	87.2
平均			174.4	58.2	799.8	223.1	219.9	53.3	273.3	73.3	296.3	13.0	

選抜体力データ(2025 島根選抜女子)

	氏名	学校名	身長 (cm)	体重 (kg)	3回跳 (cm)	片手指高 (cm)	両手指高 (cm)	BJ (cm)	BJ 到達点 (cm)	RJ (cm)	最高 到達点 (cm)	9m 3往復走 (秒)	バレー ボール 指数
1			168		630	213	211	41	252	63	276	14.6	60.0
2			162		670	205	209	38	247	55	260	13.6	42.7
3			168		655	215	215	37	252	51	266	13.8	52.5
4			173		520	220	218	43	261	55	275	14.1	68.0
5			173		560	223	217	40	257	46	269	14.3	60.2
6			168		600	217	216	36	252	45	262	14.0	49.5
7			160		700	205	203	44	247	55	260	13.8	42.1
8			163		660	207	205	45	250	58	265	13.5	48.8
9			164		635	209	206	40	246	62	271	13.9	50.5
10			158		625	200	199	44	243	56	256	13.8	36.0
11			149		590	192	188	35	223	53	245	13.9	13.3
12			169		665	217	215	43	258	63	280	13.5	67.9
平均			164.6		625.8	210.3	208.5	40.5	249.0	55.2	265.4	13.9	49.3

令和7年度 島根県バレーボール少年男子選抜チーム 体力測定結果一覧

	氏名	学校名	身長 (cm)	体重 (kg)	3回跳 (cm)	片手指高 (cm)	両手指高 (cm)	BJ (cm)	BJ 到達点 (cm)	RJ (cm)	最高 到達点 (cm)	9m 3往復走 (秒)	バレー ボール 指数
1			185	75	835	237	232	73	305	88	325	13.19	109.6
2			180.4	65	810	231	228	72	300	89	320	12.95	99.5
3			176.3	70	810	225	235	69	304	99	324	12.94	103.0
4			184.0	73	830	233	223	85	308	97	330	13.14	115.1
5			184.0	69	825	236	228	91	319	102	338	12.42	129.5
6			175.3	62.5	800	224	233	64	297	92	316	12.54	91.6
7			181	71	850	233	223	84	307	92	325	13.21	108.7
8			178.1	65	808	224	229	73	302	96	320	12.73	99.7
9			175.5	61	780	220	222	59	281	80	300	13.41	68.6
10			168	60	745	219	217	55	272	76	295	12.97	56.1
11			157.5	58.7	730	199	214	45	259	84	283	13.57	36.3
12			170.5	59.3	780	215	192	88	280	85	300	13.14	66.0
平均			176.3	65.8	800.3	224.7	214.0	71.5	294.5	90.0	314.7	13.02	90.3

令和7年度 島根県バレーボール少年女子選抜チーム 体力測定結果一覧

計測日 2025.6.14 場所: 安来高校体育館

No.	学年	氏名	学校名	ポジション	身長 (cm)	体重 (kg)	3回跳 (cm)	片手指高 (cm)	両手指高 (cm)	垂直跳	BJ (cm)	BJ 到達点 (cm)	RJ (cm)	最高 到達点 (cm)	9m 3往復走 (秒)	バレー ボール 指数
1	3			WS	165		664	208	207	59	59	266	67	275	14.32	68.5
2	3			WS	168		639	215	211	50	51	262	56	271	14.72	63.8
3	3			R	148		711	187	185	63	60	245	69	256	13.12	35.0
4	3			S	165		597	208	205	48	47	252	53	261	15.38	47.9
5	3			WS	161		656	210	209	55	56	265	62	272	15.18	64.0
6	2			WS	163		612	210	208	55	57	265	63	273	14.54	65.5
7	2			MB	165		720	210	208	66	61	269	71	281	14.43	75.1
8	2			S	156		669	200	199	56	58	257	66	266	14.01	52.2
9	2			R	156		632	198	196	48	45	241	57	255	14.94	33.4
10	1			MB	168		639	214	213	50	55	268	64	278	14.37	73.5
11	1			MB	167		632	218	216	54	56	272	64	282	14.09	79.0
12	1			WS	163		663	210	208	50	49	257	59	269	14.03	56.8
平均					162.1		652.8	207.3	205.4	54.5	54.5	259.9	62.6	269.9	14.43	59.6

島根県バレーボール協会規約

第 1 章 総 則

(名 称)

第 1 条 本協会は島根県バレーボール協会と称する。

(事務局)

第 2 条 本協会の事務局は会長の定めた地に置く。

(組 織)

第 3 条 本協会は島根県在住のクラブ実業団バレーボール連盟、ママさんバレーボール連盟、大学バレーボール連盟、高体連バレーボール専門部、中学バレーボール連盟、小学生バレーボール連盟、ビーチバレー連盟、ソフトバレーボール連盟、ヤングバレーボール連盟及び市郡町村バレーボール連盟（協会）、並びにこれらの競技団体に準ずる競技団体をもって組織する。

第 2 章 目的及び事業

(目 的)

第 4 条 本協会は財団法人日本バレーボール協会に所属し県内に所在するバレーボール競技団体を統括し、相互の連携及び親睦並びにバレーボールの技術の向上、普及振興を図ると共に県民の体力向上と社会性の育成に寄与することを目的とする。

(事 業)

第 5 条 本協会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1 バレーボール競技会の開催
- 2 競技技術、審判技術の向上に関する研修会及び普及と強化に関する企画と講習会の開催
- 3 本協会を組織する競技団体相互の連携及び指導
- 4 優秀な成績を収めたチーム・優秀選手及び本協会発展に顕著な功績のあった団体・個人の表彰
- 5 財団法人島根県体育協会との連絡、連携及び島根県スポーツの振興
- 6 その他本協会の目的を達成する事項

第 3 章 役 員

(役員の種類)

第 6 条 本協会に次の役員を置く。

- | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|
| 1 会 長 (1 名) | 2 副 会 長 (若干名) | 3 顧 問 (若干名) |
| 4 参 与 (若干名) | 5 理 事 長 (1 名) | 6 副 理 事 長 (若干名) |
| 7 常 任 理 事 (若干名) | 8 理 事 | 9 専 門 部 長 (7 名) |
| 10 日本協会評議員 (1 名) | 11 県体協代議員 (1 名) | 12 監 事 (2 名) |
- 2 名誉会長を置くことができる。
 - 3 会賓を置くことができる。
 - 4 統括アドバイザーを置くことができる。
 - 5 理事長補佐を置くことができる。

(役員を選出)

第 7 条 役員を選出は次の通りとする。

- 1 会長及び副会長は選考委員会の推挙により理事会で承認する。(同時に理事となる)
- 2 理事長及び副理事長は常任理事のうちから選考委員会の推挙により理事会の承認を経て会長が委嘱する。
- 3 常任理事は理事のうちから選考委員会の推挙により理事会の承認を経て会長が委嘱する。
- 4 理事は本協会を組織する団体の代表、及び選考委員が選出し会長が委嘱した者とする。
- 5 監事は選考委員会の推挙により理事会の承認を経て会長が委嘱する。
- 6 顧問・参与は選考委員会の推挙により理事会で承認を経て会長が委嘱する。
- 2 名誉会長・会賓は選考委員会の推挙により理事会で承認を経て会長が委嘱する。
- 3 統括アドバイザーは選考委員会の推挙により理事会で承認を経て会長が委嘱する。
- 4 理事長補佐は選考委員会の推挙により理事会で承認を経て会長が委嘱する。

(役員の仕事)

第 8 条 役員の仕事は次の通りとする。

- 1 会長は本協会を代表し会務を総理する。
- 2 副会長は会長を補佐し会長に事故あるときは代行する。
- 3 顧問、参与は本協会の重要事項について会長の諮問に応ずる。
- 4 理事長は本協会の業務を統括し、掌理執行する。

- 5 副理事長は理事長を補佐し理事長に事故あるときは代行する。
- 6 常任理事は次のことを行う。
 - (1) 常任理事会を組織し、本規約及び総会から付託された事項を協議決定する。
 - (2) 理事会、常任理事会の決定事項及び専門部の業務を分担し執行する。
- 7 理事は次のことを行う。
 - (1) 理事会を構成し、本規約に基づく事項を審議決定する。
 - (2) 専門部の業務を分担し執行する。
- 8 専門部長は部会を運営し、事業の推進にあたる。
- 9 日本協会評議員は本協会を代表し日本協会評議員会の議事を審議する。
- 10 県体協代議員は本協会を代表し県体協代議員会の議事を審議する。
- 11 監事は本協会の会計を監査する。
- 12 統括アドバイザーは協会の運営に対して指導・助言を行う。

(役員の任期)

- 第9条 役員の任期は2年とする。但し、再任することができる。
- 2 役員が欠けたときは原則として補充するが、補充役員の任期は前任者の残任期間とする。
 - 3 役員は、その任期満了後も、後任者が就任するまでは引き続き職務を行う。

(役員の解任)

- 第10条 役員が次の各号の何れかに該当するときは常任理事会の議を経て解任することができる。
- 1 本人の都合で辞意を申し出たとき。
 - 2 心身の故障のため、職務の執行に耐えられないと認められるとき。
 - 3 役員としてふさわしくない行為のあったとき。

(各種専門部)

- 第11条 本協会の事業を推進するために次の専門部を設け、それぞれの事項を研究協議し、執行する。
- 1 総務部 事務局を担当し、本協会の庶務と経理を掌理・執行する。
 - 2 企画広報部 イベントと広報活動を企画運営する。
 - 3 競技部 競技に関すること及び競技会の準備運営。
 - 4 強化部 上位チームの強化育成。
 - 5 指導普及部 一般チームの普及と競技技術の向上（巡回指導・指導者講習会開催・派遣研修）。
 - 6 科学研究部 (1) 科学的トレーニング、スポーツ科学等に関する情報処理及び各種委員会、講習会、研修会への情報提供。
(2) チーム及び選手の体力測定等の実施とデータ処理。
 - 7 審判部 審判技術の向上と普及・養成（研修会開催・派遣研修）。

第4章 会 議

(種 別)

- 第12条 会議は理事会、常任理事会及び専門部長会並びに各専門部会とする。
- 2 理事会は本協会理事、常任理事会は常任理事、専門部長会は理事長、副理事長と各種専門部長をもって構成する。また、専門部長会において理事長が必要と認めるときは、組織する団体の代表者及び構成員以外の者を出席させることができる。各種専門部会は別に定める部員をもって構成する。

(理事会)

- 第13条 理事会は最高の議決機関とする。
- 2 理事会は年1回開催する。但し、会長が必要と認めるとき、また常任理事会の要求があったとき会長は臨時に理事会を召集しなければならない。
 - 3 理事会は会長が召集し、議長は理事の互選によって定める。

(理事会の決定事項)

- 第14条 理事会は次の各号に関する事項を決議する。
- 1 予算に関すること。
 - 2 決算の承認に関すること。
 - 3 事業に関すること。
 - 4 役員選任に関すること。
 - 5 本規約及び同細則の改廃に関すること。
 - 6 その他重要案件に関すること。

(常任理事会)

- 第15条 常任理事会は必要に応じ理事長が召集する。常任理事の3分の1以上の要求があれば理事長は召集しなければならない。
- 2 常任理事会の議長は会議毎に決定する。
 - 3 常任理事会は次の各号に関する事項を協議する。
 - 1 理事会の議案に関する事項。
 - 2 理事会の決定事項の運営に関する事項。

- 3 緊急を要する事項の決定に関する事項。但し、理事会の決議事項に係わる事項については決議後、最初に開催された理事会で承認を得なければならない。
- 4 各種専門部会の事業計画の承認に関する事項。
- 5 資格認定等に関する事項。
- 6 その他必要な事項。

(専門部長会)

第16条 専門部長会は随時開催し、各会議の議事を立案する。また、緊急を要する事項について審議する。

(実行委員会)

第17条 特別の事業を実施するときは、実行委員会を組織することができる。

(議事録)

第18条 会議の議事については議事録を作成しなければならない。

- 2 議事録は庶務担当者が作成し、議長及び議長が指名した他の1名が確認し署名しなければならない。

第 5 章 会 計

(財 産)

第19条 本協会の財産は次のものとする。

- 1 基本財産
- 2 運用財産 (1)分担金及び参加料 (2)配賦金 (3)補助金 (4)寄付金 (5)賛助金 (6)事業に伴う収入 (7)その他

(支 弁)

第20条 本協会の経費は原則として運用財産をもって支弁する。

(収支予算)

第21条 本協会の収支予算は一般会計予算と特別会計予算とする。

(剰余金の処理)

第22条 本協会の収支決算に剰余金があるときは翌年度に繰越する。但し、理事会の議決により基本財産に繰り入れることができる。

(会計年度)

第23条 本協会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第 6 章 規 約 の 変 更

(規約の改廃)

第24条 本協会の規約を改廃するときには理事会において承認されなければならない。

第 7 章 雑 則

(書類・帳簿)

第25条 本協会に次の書類及び帳簿を備えなければならない。

- 1 収支予算書・収支決算書・会計帳簿・備品台帳・領収書綴
- 2 理事会及び常任理事会の議事に関する書類
- 3 その他必要な書類

(旅費・慶弔)

第26条 役員の旅費に関する事項並びに本協会役員とその配偶者及び家族の慶弔は別に定める。

(細 則)

第27条 本協会規約に定めるほか、本協会の事業運営上必要な細則は理事会の議を経て別に定める。

- 2 細則の改廃は本規約に準拠する。

附 則

本規約は昭和24年3月1日より施行する。

昭和44年	3月	1日	一部改正
昭和60年	3月	1日	一部改正
平成4年	3月	1日	一部改正
平成12年	3月	1日	一部改正
平成15年	4月	27日	一部改正
平成18年	4月	22日	一部改正
平成19年	4月	21日	一部改正
平成20年	4月	26日	一部改正
平成21年	4月	25日	一部改正
平成23年	4月	23日	一部改正
令和6年	4月	27日	一部改正

島根県バレーボール協会表彰規程

(目 的)

第1条 本協会はバレーボールの振興を図るために、本規程に従い表彰を行なう。

(選 考)

第2条 表彰は選考委員会において選考し、常任理事会で承認された者に対して会長が行なう。

(対 象)

第3条 表彰をされるべき対象は、次の各号の一つに該当する者とする。

- 1 優秀な成績を挙げた選手及びチーム
- 2 卓抜した指導力を有し、その功績顕著なる指導者
- 3 本協会に貢献した功労者

(表 彰)

第4条 表彰は表彰状に副賞を添えて行なう。

(推 薦)

第5条 本協会は、日本協会及び県体育協会並びに官庁・団体・事業体が行なう類似の行為に対し本協会に属する事項に関して該当者及び該当チームを推薦することができる。この推薦は専門部長会の審議を経るものとする。

附 則

この規程は、平成12年3月1日から施行する。

平成18年 4月22日 一部改正

島根県バレーボール協会慶弔規程

(目 的)

第1条 この規程は、島根県バレーボール協会（以下協会という）における慶弔に関して必要な基準を定める。

(基 準)

第2条 下表を基準にし、特別な場合は会長が変更するものとする。

(特別な場合の代行)

第3条 第2条を示す事項のうち、緊急に処理する必要があるものについては、会長承認のうえ理事長が変更する。

(対 象)

第4条 対象を、役員1（名誉会長・会賓・会長・副会長・顧問・参与・監事・理事長・副理事長・専門部長）、役員2（常任理事・専門部員）とする。

第5条 この規定に定めるほか、特別に会長が認めた者とする。

慶 弔 の 基 準 表

	区	分	相当品
役員1の死亡	遺族に対し	弔 電	会長名
		弔慰金	1万円
		生花又は花輪	1万5千円
父母、配偶者、実子	役員1に対し	弔 電	会長名
		生花又は花輪	1万5千円
役員2の死亡	遺族に対し	弔 電	会長名
		弔慰金	1万円
		生花又は花輪	1万5千円
父母、配偶者、実子	役員2に対し	弔 電	会長名

附則

この規程は、平成12年 3月 1日から施行する。

平成18年 4月22日 一部改正

平成29年 4月29日 一部改正

令和 5年 4月19日 一部改正

島根県バレーボール協会旅費規程

第 1 章 総 則

(目的)

第 1 条 この規定は、業務のため出張旅行のする島根県バレーボール協会役員等に支給する旅費に関し基準を定め、業務の円滑な運営に資するものとする。

2 役員等に対して支給する旅費に関しては、他に定める場合を除きこの規定による。

(旅費の支給)

第 2 条 役員が出張した場合には、当該者に対し旅費を支給する。

(旅費の区分)

第 3 条 旅費を区分して、県内出張の旅費及び県外出張の旅費とする。

(旅費の種類)

第 4 条 旅費の種類は、次の通りとする。

1 県内出張の場合、鉄道賃、船賃、車賃、日当とする。

2 県外出張の場合、鉄道賃、航空賃、船賃、車賃、宿泊料、日当とする。

(旅費の計算)

第 5 条 旅費は、最も経済的な通常経路及び方法により旅行した場合の旅費により計算する。業務上の必要または天災、その他やむを得ない事情により、最も経済的な通常経路または方法によって旅行し難い場合には、その現状によった経路及び方法によって計算する。

第 6 条 旅費計算用の旅行日数は、旅行のため現に要した日数による。

(旅費の請求)

第 7 条 旅費の支給を受けようとする者は、本人もしくは所属専門部長が本協会総務部会計に請求するものとする。

2 概算払いによる旅費の支給を受けた者で旅費追給、もしくは返済を必要とする者は、当該旅行が完了した日から 14 日以内に旅費の精算をしなければならない。

(日当の支給)

第 8 条 役員が出張した場合、また協会業務に携わった場合

1 日 2,000 円、半日 1,000 円の日当を支給する。

第 2 章 県内出張の旅費

(県内出張の旅費)

第 9 条 県内出張の旅費については、開催地より片道 50 Km 以上の地域にあつては旅費を支給する。

(鉄道賃)

第 10 条 鉄道賃は、普通旅客運賃の料金とする。

(船賃)

第 11 条 船賃は、船舶旅客運賃 2 等の料金とする。

(車賃)

第 12 条 車賃は、実費支給とする。

(宿泊料)

第 13 条 宿泊料は、一泊 5,000 円を限度とする。

第 3 章 県外出張の旅費

(県外出張の旅費)

第 14 条 県外出張の旅費については、実費支給とする。

2 主催者から旅費等の補助支給がある場合は、補助支給額を超えた実費分を支給する。

(鉄道賃)

第 15 条 鉄道賃は、普通旅客運賃と特急料金の料金とする。

(航空賃)

第 16 条 航空賃は、緊急用務もしくは業務のため必要があると認められる場合に、それぞれ現に支払う旅客運賃による。

(船賃)

第 17 条 船賃は、船舶旅客運賃 2 等の料金とする。

(車賃)

第 18 条 車賃は、実費支給とする。

(宿泊料)

第 19 条 宿泊料は、一泊 7,000 円を限度とする。

第 4 章 旅費の調整

(旅費の調整)

第 20 条 会長は、出張目的の性質上、または出張先の実情、その他特別の事情により、この規定による旅費の支給が妥当でないと認めるときは、これを減額または増額することができる。

第 21 条 この規定に定めるほか、必要な事項は会長が定める。

附 則

この規程は、平成 12 年 3 月 1 日から施行する。

平成 21 年 4 月 25 日 一部改正

平成 23 年 4 月 23 日 一部改正

令和7年度島根県バレーボール協会役員

名誉会長	大森 栄二
------	-------

会長	岸本 強
----	------

理事長	井山 俊一	高
-----	-------	---

会 賓	石原 正巳
会 賓	石井 美己
会 賓	山川 萬
会 賓	河原 良雄
会 賓	勝部 治久
会 賓	荊尾 俊
会 賓	石橋 宣治
会 賓	田中 健久
会 賓	小島 博野
会 賓	仲谷 毅

副会長	仲佐 久子	ママ
副会長	渡部 章	ソ
副会長	伊藤 尚史	高
副会長	金崎 順一	中
副会長	大国 浩志	小
副会長	福富 雅英	ク実
副会長	原田 守	松
副会長	伊藤 篤	出
副会長	白瀬 亘	浜

副理事長	持田 康史	ク実
副理事長	岩田 将太郎	高
副理事長	細田 泰久	中
副理事長	宮廻 繁	小
理事長補佐	山崎 真伍	特

常任理事	竹内 智志	総務
常任理事	穴戸 秀明	競技
常任理事	吉田 利幸	企広
常任理事	田中 幹也	強化
常任理事	青木 護	指普
常任理事	伊原 満定	審判
常任理事	玉木 史朗	科研
常任理事	古志野 知子	ママ
常任理事	富山 雅樹	小
常任理事	高下 克己	ビ
常任理事	前濱 清人	ソ
常任理事	小林 剛	ヤ出
常任理事	小林 勝則	安
常任理事	板花 智明	松
常任理事	福岡 守	雲
常任理事	石川 浩司	浜

監 事	恩田 有二
監 事	安達 加奈子

県スポ協理事	古志野 知子
県スポ協評議員	井山 俊一
日バ代表委員	井山 俊一

理事	河原 隆	ク実
理事	西尾 進	ク実
理事	吉岡 和幸	ク実
理事	石田 聡	ク実
理事	岸田 誠司	ク実
理事	江角 芳樹	ク実
理事	安達 加奈子	ク実
理事	藤江 哲也	ク実
理事	大野 みずえ	ク実
理事	万代 繁優	ク実
理事	目附 文子	ママ
理事	浜松 温美	ママ
理事	多根 千登勢	ママ
理事	斎藤 澄子	ママ
理事	竹崎 靖子	ママ
理事	井上 明子	ママ
理事	安達 美代子	ママ
理事	石原 恵美子	高
理事	上田 葉月	高
理事	大國 晴吾	高
理事	合田 勝弘	高
理事	小原 陽介	高
理事	佐藤 哲也	高
理事	杉谷 祐次	高
理事	福田 昌司	高
理事	藤沢 裕太	高
理事	藤原 真介	高
理事	藤原 柳之介	高
理事	森川 健一	高
理事	矢野 真以	高

理事	諏訪部 淳	中
理事	廣野 克巳	中
理事	鶴野 公昭	中
理事	角 貴之	中
理事	山崎 道久	中
理事	三浦 稔	中
理事	増井 悠貴	中
理事	合田 美香	中
理事	新井 和	中
理事	松本 純一郎	中
理事	佃 貴人	中
理事	森脇 勇汰	中
理事	林 久美子	中
理事	西村 久美	中
理事	中山 裕貴	中
理事	川島 雅	中
理事	一之瀬 康一	中
理事	坂本 偉太	中
理事	小早川 倫也	中
理事	井上 将人	中
理事	井上 将大	中
理事	本田 和隆	小
理事	福富 雅英	小
理事	藤田 厚則	小
理事	富山 雅樹	小
理事	兒島 智和	小
理事	堀江 昌史	小
理事	岩田 則男	小
理事	福原 大樹	ビ
理事	藤原 将己	ビ

理事	昌子 満	ソ
理事	守田 知文	ソ
理事	佐々木 幸治	ソ
理事	佐藤 篤	ソ
理事	梅木 幸義	ソ
理事	多久和 麻里	ヤ
理事	野々村 紀彦	安
理事	恩田 有二	松
理事	中島 慎治	出
理事		雲
理事	宮田 徹	浜
理事	前島 和幸	東出雲
理事	泰中 一志	奥出雲
理事	那須 久司	飯南
理事		大田
理事	山城 昇	江津
理事	檜高 幸助	美郷
理事	柳川 修司	邑南
理事	中田 伸一	益田
理事	堀 恭輔	吉賀
理事	河内 正成	西ノ島
理事	保野 昌和	海士
理事	崎 博一	知夫
理事	野津 雅人	隠岐の島
理事	三島 桜子	会

専門部 ◎部長

総務部	◎竹内智志	門脇俊和[主事]	宮崎望(高)	桑原克弥(高)	原浩太(中)						
企画広報部	◎吉田利幸	山内準司(ク)	若槻太一(高)	鳥屋啓二(高)	山崎真伍(高)						
競技部	◎穴戸秀明	吉岡和幸(ク)	井上明子(ママ)	足立将太(高)	藤村治(中)	青木清(小)	岸田誠司(ク)				
強化部	◎田中幹也	土江涼(中)	土井直紀(高)	鳥屋啓二(高)							
指導普及部	◎青木 護	鈴木達也(中)	中谷壮志(中)	土江哲司(中)	松村峻典(中)	中裕美(中)	堀江昌史(小)	守田知文(ソ)	高下克己(ビ)	土井健瑠(中)	足立祐子(中)
審判部	◎伊原満定	上原万喜子[主事]	石田 聡(ク)	上代晴美(ママ)	上野城将志(高)	妹尾真人(中)	兒島智和(小)				
科学研究部	◎玉木史朗	佐藤城(高)	高内敬介(中)								
国スポ推進室	福井秀樹	田中幹也	中谷壮志	岸田誠司	石倉弘士	桑原克弥					
	藤江哲哉	山内準司	穴戸秀明	藤原弘行							